

日本政府によるナミビア保健・社会サービス省への救急車 3 台の引渡式 (令和 7 年 9 月 4 日)

令和 7 年 9 月 4 日、定本臨時代理大使を代表とする日本大使館は、ルヴィンダオ (Hon. Dr. Esperance Luvindao) 大臣を代表とする保健・社会サービス省に対し、救急車 3 台を供与しました。救急車 3 台の総額は 900 万ナミビアドル (7,680 万円) に相当し、本供与はナミビア共和国政府向け令和 2 年度無償資金協力「経済社会開発計画」(総額 3 億円)の一環です。なお、他の医療機器は国内 17 の病院に令和 4 年に配布済みです。



(左より) カプレ課長 (保健・社会サービス省)、チホ職員 (大使館)、山田書記官 (大使館)、ルヴィンダオ大臣、定本臨時代理大使、カンデトゥ副次官 (保健・社会サービス省)、ンギプンジワ副次官 (保健・社会サービス省)。

